

地域づくり 見て・知って・行動する



住んでいる地域について学び、活気ある地域をめざす取組みが、虻田小学校、洞爺湖温泉小学校の児童や町内婦人団体によって行われました。少子高齢化、洞爺湖温泉の活性化など多くの課題を抱える中で、子供達の目には、町の現状がどう映っているのでしょうか。その取組みについて紹介します。

虻田小学校児童と 町議会との意見交換会

2月10日、役場防災ホールで、虻田小学校児童57人が、総合的学習で調査、学習した内容を、町議会議員らに提案する意

見交換会がありました。

児童らは、11班に分かれ、各テーマごとに、現状の問題点や解決策について提言。議員らも真剣な表情で、児童からいただいたアイデアに聞き入っていました。主な内容は次のとおりです。

観光

- <問題点>
- ・大きな店がないこと。
 - ・温泉街が町民全体に意識化されていない。
 - ・限定の食べ物をまだ知らない人がたくさんいる。
- <解決策>
- ・洞爺湖町の限定の食べ物を地域全体に広げる。
 - ・温泉街を町民全体で盛り上げる。

公共施設について

- <問題点>
- ・あまり活用されていない。
- <解決策>
- ・新しい交流センターを建てて、フリーマーケットや定期演奏会を行い、全ての人が交流できる場を作る。

社会福祉について

- <問題点>
- ・スロープは冬に凍る。
 - ・点字ブロックに雪が積もるとわからなくなる。
 - ・施設があまりない。
- <解決策>
- ・スロープや歩道の点字ブロックは、ロードヒーティングにしたほうがよい。
 - ・老人介護施設があったほうがよい。

洞爺湖温泉

- <問題点>
- ・観光客が減ってきている。
 - ・店のシャッターが閉まっている。
 - ・町全体の雰囲気暗い。
- <解決策>
- ・ツアーで観光客を増加。
 - ・町のおいしいものやきれいなところをアピール。

利便性について

- <問題点>
- ・階段が急で危ない。
 - ・エレベーター、エスカレーターが少ない。
 - ・マイクロバスが少ない。
- <解決策>
- ・公共施設に、エレベーターやエスカレーターを増やす。
 - ・エコなマイクロバスを増やす。

安全な暮らし

- <問題点>
- ・冬の雪道が危ない。
 - ・工事現場が危ない。
 - ・踏切が危ない。
 - ・有珠山噴火の危険。
- <解決策(除雪について)>
- ・雪捨て場を作る。
 - ・町民みんなで歩道の除雪を行う。
 - ・冬期間雪かきのイベントを企画する。

環境美化について

- <問題点>
- ・海にゴミが多い。
 - ・人があまり通らない所にゴミがある。
- <解決策>
- ・地域ごとにボランティアを募り、ゴミ集めする回数を増やす。

バリアフリー

- <問題点>
- ・点字ブロックがすれて、とまるのか進むのかわからない場所がある。
 - ・店の出入り口がせまく、体の不自由な人は安心できない。
- <解決策>
- ・大きな事故の前に修理などしてほしい。

景観づくりについて

- <問題点>
- ・道や花壇にゴミが落ちていて景観をダウンしている。
- <解決策>
- ・区ごとに掃除する日を決めて掃除を行い、景観をアップさせる。

住みよい町づくり

- <問題点>
- ・冬の坂道で滑りやすい。
 - ・交差点の見通しが良くない。
- <解決策>
- ・坂道に砂をまく。
 - ・交差点付近の木を切る。

観光イベント

- <問題点>
- ・おおきなイベントがないから、観光客があまりこない。
- <解決策>
- ・雪を使ったイベントで観光客を増やす。
 - ・湖が見える場所に、超高速滑り台 アイススケート アイスアートを作る。



虻田小学校児童の提案を聞く町議会議員ら